

# Innovation

## イノベーションユース

10代の研究マインドを  
応援する育成型プロジェクト



# Youth



探究心で未来を照らす

好奇心に火をつける

### ●どんなプロジェクト？

研究に挑戦する10代を応援するプロジェクト。研究テーマや研究計画が決まっている方はもちろんのこと、「掘り下げてみたいテーマがある」「こんな社会課題を解決したい」「こういう未来だったらいいのに」といったアイデアをお持ちの方も大歓迎です。プロの研究者や教育関係者、企業経営者など多彩なメンターが、みなさんの研究活動をサポートします。

### ●募集要項

2024年3月のファイナルラウンド（最終発表）に向けて、研究活動に挑戦できる方を募集します。

#### ●研究テーマ：自由

#### ●応募資格：10代の個人またはグループ

- ▶グループ応募の場合、人数は6名までとします。
- ▶学校教育法の定める学校に在籍していない方も応募できます。
- ▶大学生や高等専門学校生の場合は研究室配属前に限ります。
- ▶小学生の場合は保護者の方とご参加ください。
- ▶国籍不問です。但し、審査・発表は日本語で行われますのでご注意ください。

#### ●募集開始：2023年8月1日（火）～

#### ●問い合わせ先：innovation\_youth@jaas.science（担当：大賀、林）

### ●ファーストラウンド（書類選考）

2023.8.1.tue - 9.30.sat

### ●セカンドラウンド（中間発表）

2023.11.25.sat - 26.sun

### ●ファイナルラウンド（最終発表）

2024.3.16.sat - 17.sun

SCHEDULE

イノベーションユース season2 公式サイト

[https://jaas.science/lp\\_iy2023/](https://jaas.science/lp_iy2023/)

※オンライン説明会随時開催中



主催：イノベーションユース組織委員会・日本科学振興協会

共催：九州大学アジアオセアニア研究教育機構文化変動クラスター

協賛：株式会社ベネッセコーポレーション / Global Learning Center

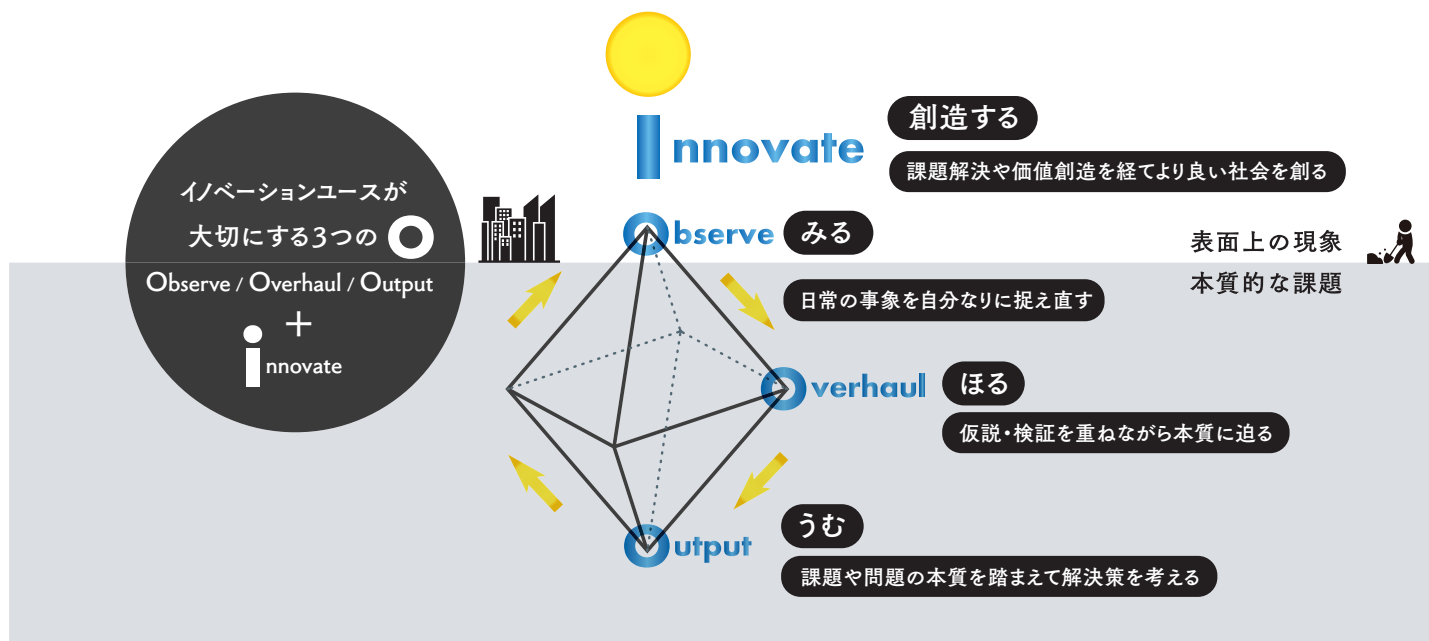
協力：文部科学省 トビタテ!留学 Japan、政治社会学会



## 「探究心で未来を照らす、好奇心に火をつける」

いま社会では“問いを立てる力”が必要だと言われています。より良い問いを立てるためには、日常の事象を自分なりに捉え直す「みる(Observe)」、本質に迫るために仮説・検証する「ほる(Overhaul)」、本質を踏まえて課題解決のアイデアを考える「うむ(Output)」という3つのプロセスが必要であり、これらを繰り返した先に未来を変える「イノベーション」が起こると、私たちは考えます。いろいろなことに興味を持ち、もっと深く知りたい、探してみたいという情熱は最強の原動力。イノベーションユースではプロの研究者や教育関係者、実業家など多彩なキャリアのメンターが、10代の研究活動を支援します。みなさんのご参加をお待ちしています。

イノベーションユース組織委員会



### Schedule スケジュール

▶2023年6月～

オンライン説明会 随時開催中  
詳細は公式サイトをご確認ください

公式サイト



[https://jaas.science/lp\\_iy2023/](https://jaas.science/lp_iy2023/)

### first round ファーストラウンド

—書類選考—

2023年

▶8/1(火)～9/30(土)  
(募集期間)

ファーストラウンド通過者はメンターとの面談を受けることができます。研究の進め方や調査方法など、さまざまなアドバイスを受けながら研究をブラッシュアップします。

### Second round セカンドラウンド

—中間発表—

2023年

▶11/25(土), 26(日)  
(オンライン開催予定)

研究成果の中間発表。メンターやアンバサダーによるフィードバックはもちろんのこと、他の参加者からもアドバイスを受けられます。ここがファイナルへの重要なポイント。

### final round ファイナルラウンド

—最終発表—

2024年

▶3/16(土), 17(日)  
(オンライン開催予定)

最終成果を発表する場です。それぞれの研究内容が、ファーストやセカンドからどのくらい進化したのかを確認します。特に優れた参加者・参加チームには賞状や記念品を贈る予定です。

※スケジュール詳細は決まり次第、ホームページなどでお知らせします。

※イノベーションユースは成果を競うコンテストではありません。プロジェクトを通して研究内容が進化し、参加者の研究マインドが育まれることを重視します。

### イノベーションユース組織委員会とは

「日本の科学を、もっと元気に」をキャッチフレーズに設立された特定非営利活動法人日本科学振興協会(JAAS)のなかでも教育関連事業に関心が高い有志によるグループです。2022年度はSDGsをテーマに開催しました。

【イノベーションユース組織委員会】大賀哲(九州大学/組織委員長)、河上薫(音楽家)、岸村顕広(九州大学)、黒ラブ教授(国立科学博物館認定サイエンスコミュニケーター/吉本興業)、下平剛司(日本科学振興協会)、林愛子(経営者)、細田満和子(星槎大学)、森田泰暢(福岡大学)ほか

twitter



@IY\_JAAS

instagram



@innovationyouth22

## Message - イノベーションユース ロゴに込めた想い -

イノベーションユースのロゴは、3つの「O(Observe/Overhaul/Output)」と「i(innovate)」が形づくるとちをイメージしています。10代の知的好奇心や探求心は社会を明るく照らす青い情熱の炎。プロの研究者や実業家はメンターとなって、 torch を携えて研究する10代に伴走します。

